

こんしゅう　　ところ  
今週のことば「試み」

せいしよ　　ふくいんしよ  
《聖書》ルカによる福音書 4:1-13

よんじゅうにちかん　あ　の　ゆうわく　う  
イエスが、四十日間荒れ野で誘惑を受  
ものがたり  
けた物語について、マルコによる福音  
ふくいん  
(1:12-13)では、ただ、誘惑を受けたこ  
ゆうわく　う  
とだけが伝えられています。それに対し  
つた  
て、ルカによる福音と、マタイによる福  
ふくいん　　ふく  
音(4:1-11)では、イエスと悪魔とのやり  
あくま  
とりが伝えられています。順番は違いま  
じゅんばん　ちが  
す。三つの話　をそれぞれ伝えていま  
みつ　　はなし　　つた  
す。このように、イエスが誘惑を受けた  
ゆうわく　う  
ことをくわしく伝えているのは、どうい  
つた  
う意味があるのでしょうか。

これはむしろ、人間が誰でも受ける試  
にんげん　だれ　う　　ところ  
みの内容だと言えます。パンの話は一番  
ないよう　い　　はなし　いちばん  
よく出てくる話です。お前が神を信じて  
で　　はなし　　まへ　かみ　しん  
いるなら、なぜこの世には、飢えで苦し  
よ　　う　　くる  
んでいる人があったり、人間同志が殺し  
ひと　　にんげんどうし　　ころ  
あったりするんだ。神はどうして、飢え  
かみ　　う  
ている人にパンを与えないんだ。困って  
ひと　　あた　　こま  
いる人をどうして助けようとしらないんだ。  
ひと　　たす  
神はなんと無力なんだ。こうしたことは、  
かみ　　むりょく  
よくいろんな人から言われます。

しんでん　やね　　と　　お　　はなし　　にんげん  
神殿の屋根から飛び降りる話は、人間

もんだい　しめ  
のおちいりやすい問題を示しています。  
かみ　　よ　　くだ  
神がすべてより良いようにはからって下  
じ　ぶん　　なに  
さるのなら、自分たちは何もしないで、  
かみ　しんらい  
神に信頼していればいいんだ。そうあく  
かみ　　いの  
せくしなくても、神にお祈りしていれば、  
かみ　　くだ  
きっと神がうまくはからって下さる。こ  
り　ゆう　　げんじつ　め　　む  
うした理由から、あまり現実に目を向け  
ひと  
なくなってしまう人がたくさんいます。  
せかいじゅう　くに　　はなし　ちじょう  
世界中の国をやるという話は、地上に  
かみ　くに　けんせつ　　きも  
神の国を建設しようとする気持ちのあら  
しゅだん　つか  
われです。どんな手段を使っても、こ  
ちきゅうじゅう　かみ　くに　けんせつ  
の地球上に神の国を建設しなければなら  
あいて　　う  
ない。そのために、相手を受けいれるの  
あいて　　くつぷく  
ではなく、相手を屈服させてしまうので  
じ　ぶん　ただ  
す。自分が正しいことをやっているのだ  
かみが  
から、これでいいのだという考えにおち  
いってしまいます。

このように、誘惑物語の中には、人間  
ゆうわくものがたり　なか　　にんげん  
が受ける試みが入っています。この試み  
う　　ところ　　はい　　ところ  
を受けながら、人間は成長していくこと  
う　　にんげん　せいちょう  
ができます。人はいろんな試みを受ける  
ひと　　ところ　　う  
ことによって、ためされ、きたえられて  
いきます。

しじゅんせつだい　しじつ　ねん　たきの  
四旬節第1主日C年(滝野)